

チーター「チャーム」が、西海国立公園九十九島動植物園森きららへ移動します ～「チャームを送る会」を開催します～

千葉市動物公園で令和3年6月に誕生した6頭のチーターについては、国内のチーター繁殖計画に基づき、5頭がすでに他の動物園へ移動しました。

このたび、最後の1頭が、西海国立公園九十九島動植物園森きららへ移動することとなりましたので、お知らせします。

また、飼育担当者が思い出を語る「チャームを送る会」を開催しますので、併せてお知らせします。

1 移動個体

(1) チャーム (Charm)

ア 性別 メス

イ 生年月日 令和3年6月8日

ウ 移動先 西海国立公園九十九島動植物園森きらら
(長崎県佐世保市船越町2172)

エ 移動日 令和5年9月1日(金)



チーター「チャーム」

2 「チャームを送る会」の開催

(1) 日時

令和5年8月25日(金) 13:30から

(2) 場所

動物公園内 チーター展示場前

(3) 内容

飼育担当者の思い出話や給餌を行います。

3 チャーム以外の5頭の移動先について

(1) クレア (Claire) メス

令和4年9月7日に岩手サファリパークへ移動

(2) クラリス (Clariss) メス

令和4年9月28日によこはま動物園ズーラシアへ移動

(3) カール (Curl) オス

令和4年10月27日に姫路セントラルパークへ移動

(4) チューマ (Chuma) オス

令和4年10月27日に姫路セントラルパークへ移動

(5) カロリーナ (Carolina) メス

令和5年2月20日に多摩動物公園へ移動

※6頭のチーターは、Chiba(千葉市動物公園)で生まれたことが分かるように頭文字が「C」で始まる名前を命名しています。

<参考>

チーターについて

(1) 保護状況

レッドリスト VU (絶滅危惧Ⅱ類)

ワシントン条約附属書 I

(2) 特徴

体長 105～152 cm、尾長 51～87 cm、体重 35～65 kg

体表は黄褐色で腹部は白く、体全体に黒い小斑がある。

地上最速の動物で、数秒で時速110 km以上に達する。

(3) 生態

草地、サバンナ、山地など様々な土地で見られる。メスは保育期以外単独で生活し、子どもを単独で育てる。オスは単独、または他のオスと一緒に生活する。昼行性で狩りは視覚に頼っている。天敵はブチハイエナ、ライオン、ヒョウなど。

(4) 分布

サハラ砂漠以南と北西部、東部の一部およびイラン

(5) 飼育頭数

ア 千葉市動物公園 雄3頭、雌3頭 (搬出予定個体含む)

イ 国内飼育頭数 (14施設) 雄49頭、雌53頭 不明2頭 計104頭

※日本動物園水族館協会資料 (令和5年1月21日現在)